



# NSK

## 2012年3月期 第2四半期決算説明会

日本精工株式会社

2011年11月7日

本資料には、業績見通し及び事業計画等を記載しております。

それらにつきましては、各資料の作成時点における経済環境や事業方針などの一定の前提に基づいて作成しております。従って、実際の業績は、様々な要因により、これらの業績見通しとは異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

## **1** 2012年3月期前半（4～9月）実績

---

## **2** 2012年3月期通期予想

---

## **3** 中期経営計画の進捗状況

---

**（補足資料）**

# **1** 2012年3月期前半(4~9月)実績

---

# 2012年3月期 前半(4~9月)業績サマリー

## 事業環境

- ✓ 産業機械：新興国の牽引により堅調持続
- ✓ 自動車関連：震災からの復旧と在庫回復を背景に客先稼動高水準に
- ✓ 半導体／液晶関連：調整局面入り
- ✓ 円高の進展

## 決算サマリー

- ✓ 売上高3,519億円（前年同期比▲0.3%） / 営業利益229億円（同 +13.0%）  
/ 経常利益 218億円（同 +25.9%） / 当期利益144億円（同 +36.2%）
  - ・ 6ヶ月累計で、対前年 売上微減、利益増大
  - ・ 2Q(7-9月)は対前年増収増益(売上+70億 +3.9%、営業利益+29億 +30.3%)
- ✓ セグメント別業績
  - ・ 産業機械事業：産業機械軸受、精機製品（システム製品を除く）とも  
6ヶ月累計で、対前年同期比 増収増益
  - ・ 自動車事業：震災影響により1Qは対前年大幅減収減益となるも、  
2Qは売上 前年超え、営業利益は前年並みに回復

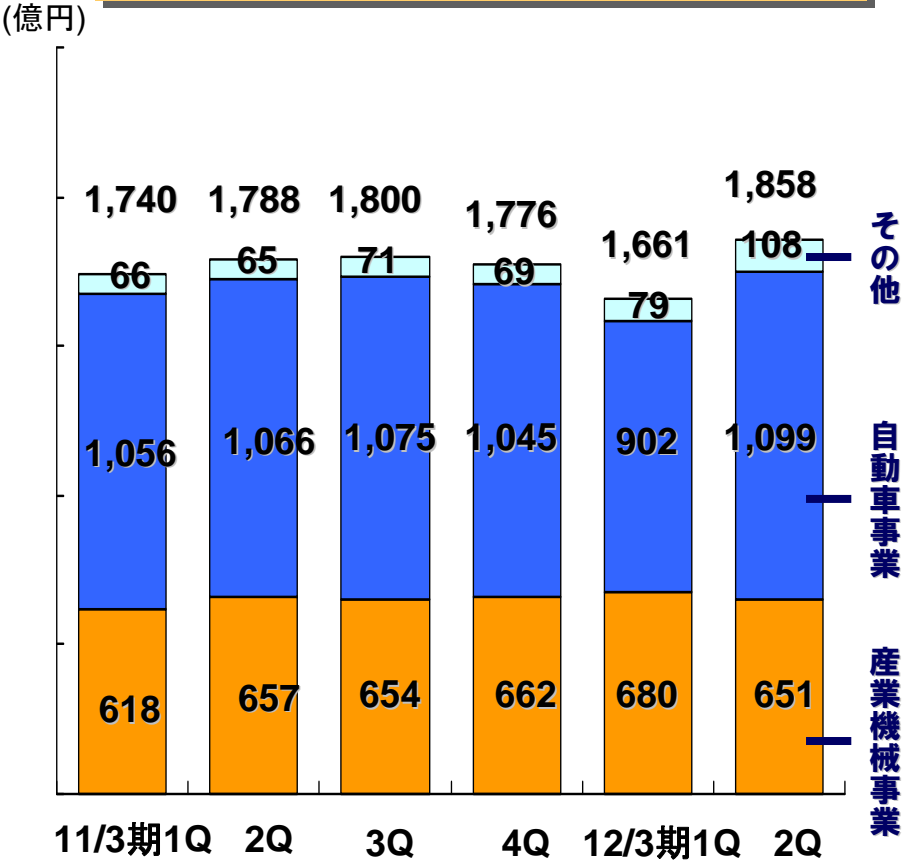
# 2012年3月期 前半(4~9月)業績サマリー

(億円)	11/3期前半 ＜実績＞	12/3期前半 ＜実績＞	対前年同期 増減額	対前年同期 伸び率	12/3期前半 ＜6月予想＞
売上高	3,528	3,519	-9	-0.3%	3,400
営業利益 ＜営業利益率＞	203 ＜5.8%＞	229 ＜6.5%＞	+26	+13.0%	185 ＜5.4%＞
経常利益	173	218	+45	+25.9%	165
税引前利益	173	218	+45	+25.9%	165
当期純利益	106	144	+38	+36.2%	100
(換算レート1US\$=) ( " 1EURO=)	(¥ 88.93) (¥ 114.03)	(¥ 79.70) (¥114.64)			(¥80) (¥110)
<b>【主要指標】</b>					
ROE	8.6%	11.3%			
Net D/Eレシオ	0.68倍	0.69倍			
棚卸回転数	6.7回転	6.2回転			

# 売上高・営業利益 四半期推移

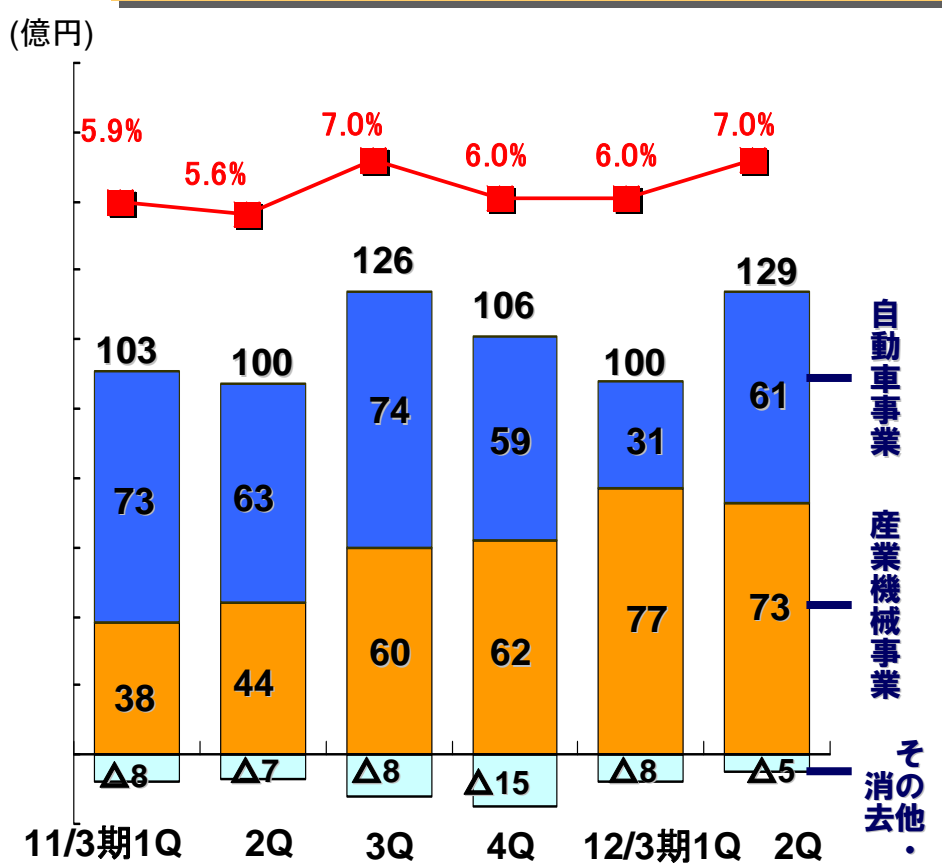
## 売上高

2Qは1Qに対し産業機械向けが減少したものの、自動車生産の回復により増収



## 営業利益／営業利益率

2Qは円高が進行したものの、自動車事業の収益回復により前年ピーク並みまで回復



US\$=	¥92.05	¥85.81	¥82.60	¥82.06	¥81.64	¥77.76
EURO=	¥117.68	¥110.38	¥111.45	¥112.17	¥118.42	¥110.86

US\$=	¥92.05	¥85.81	¥82.60	¥82.06	¥81.64	¥77.76
EURO=	¥117.68	¥110.38	¥111.45	¥112.17	¥118.42	¥110.86

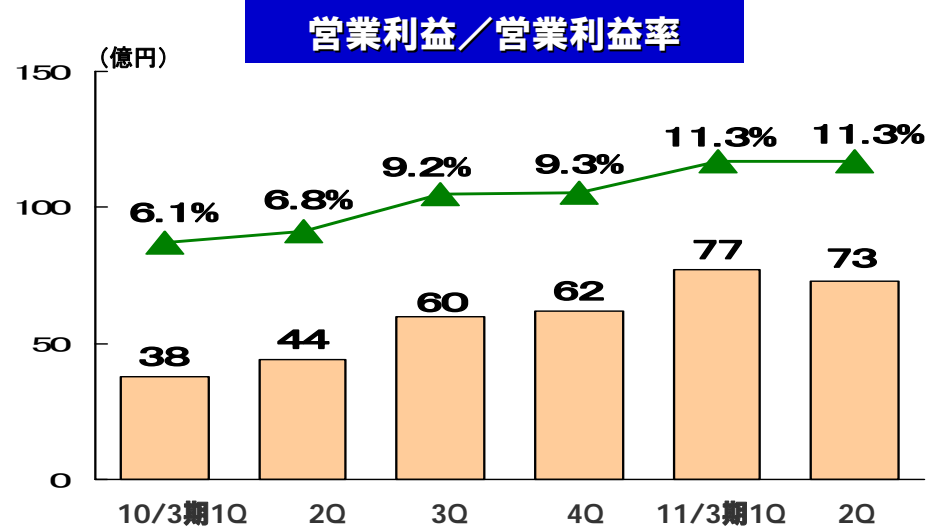
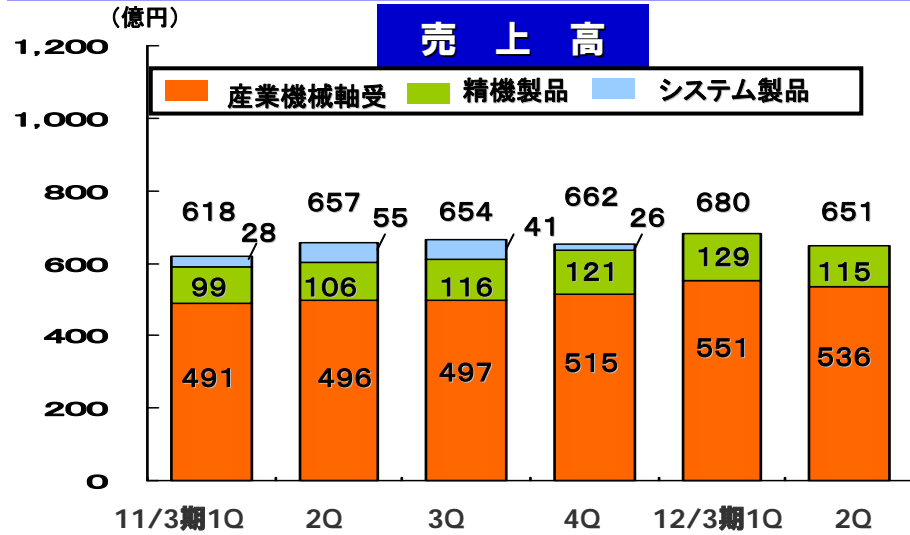
# 売上高・営業利益 [事業セグメント別]

(億円)	11/3期前半 <実績>	12/3期前半 <実績>	対前年同期 増減額	対前年同期 伸び率	12/3期前半 <6月予想>
売上高	3,528	3,519	-9	-0.3%	3,400
産業機械事業	1,275	1,331	+56	+4.4%	1,300
産業機械軸受	987	1,087	+100	+10.1%	1,055
精機製品	288	244	-44	-15.1%	245
自動車事業	2,122	2,001	-121	-5.7%	1,920
自動車軸受	1,088	1,033	-55	-5.0%	1,005
自動車部品	1,034	968	-66	-6.4%	915
その他	261	328	+67	+25.5%	315
消去	-130	-141	-11	-	-135
営業利益	203 <5.8%>	229 <6.5%>	+26	+13.0%	185
産業機械事業	82 <6.5%>	150 <11.3%>	+68	+82.7%	135
自動車事業	136 <6.4%>	92 <4.6%>	-44	-32.4%	65
その他	22 <8.3%>	20 <6.2%>	-2	-6.1%	20
全社費用	-37	-33	+4	-	-35

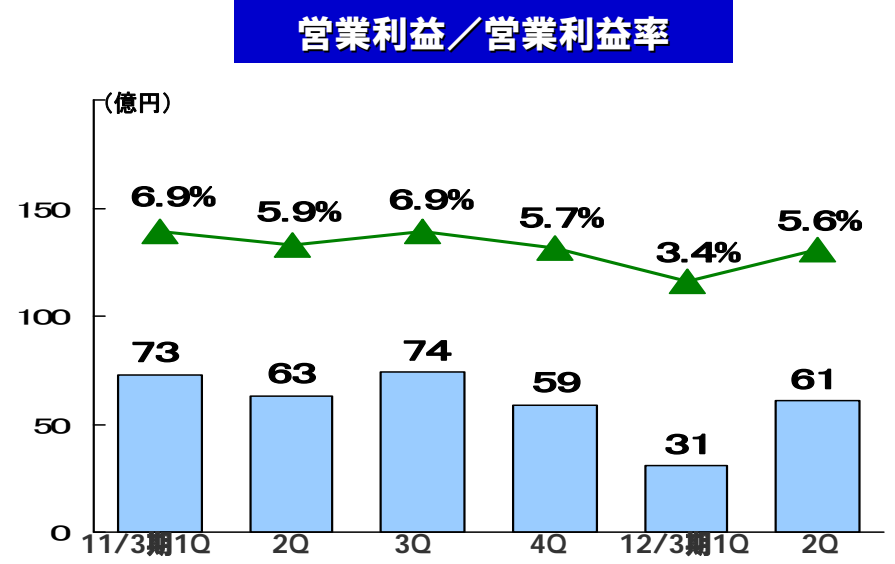
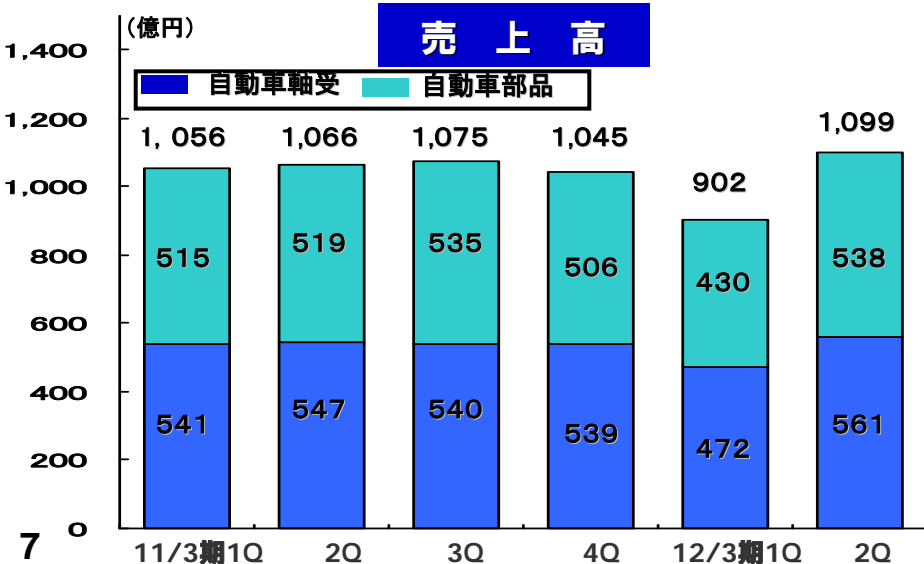
※12/3期より、「精機製品」に含めておりましたシステム関連製品を「その他」に含めております。

# 事業セグメント別業績 四半期推移

## 産業機械事業



## 自動車事業



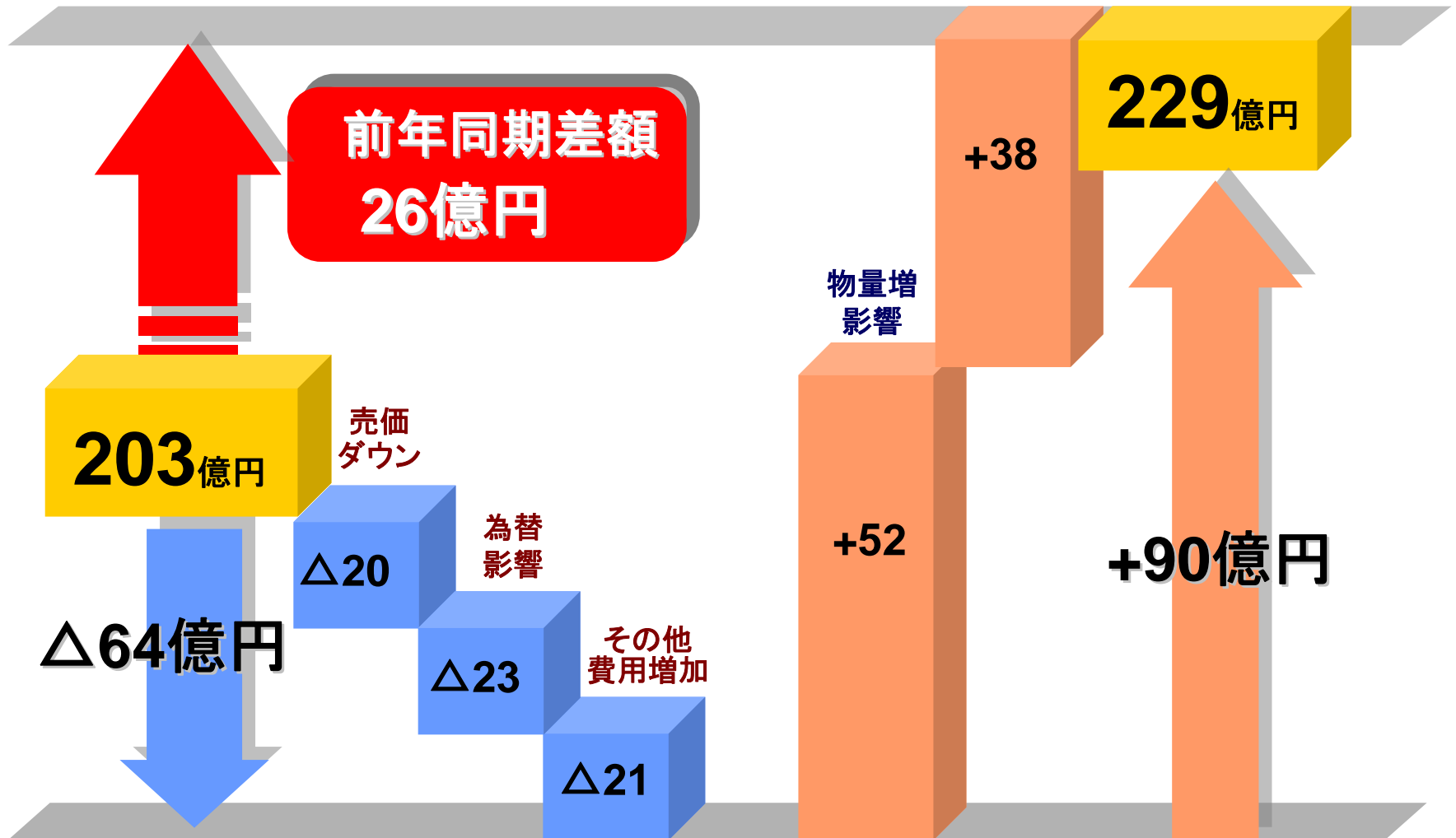


# 営業利益 増減内訳（'11.3期前半⇒'12.3期前半）

(億円)

'11.3期前半

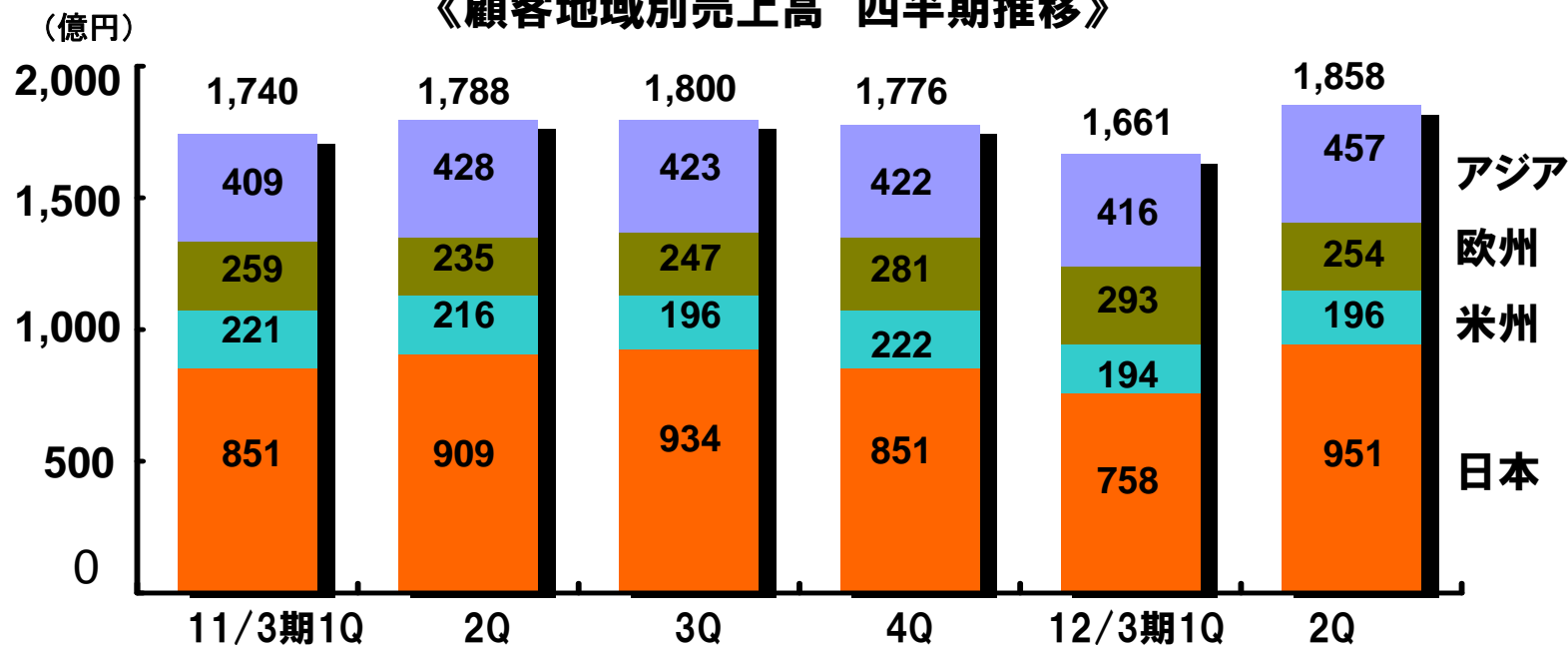
外部調達費用削減他の効果 '12.3期前半



# 売上高 [顧客地域別]

(億円)	11.3期前半	12.3期前半	対前年増減額	対前年伸び率
売上高	3,528	3,519	-9	-0.3%
日本	1,760	1,709	-51	-2.9%
海外合計 (海外比率)	1,768 (50.1%)	1,810 (51.2%)	+42	+2.4%
米州	436	390	-46	-10.7%
欧州	495	547	+52	+10.8%
アジア (アジア比率)	837 (23.7%)	873 (24.8%)	+36	+4.2%
内、中国	431	448	+17	+4.5%

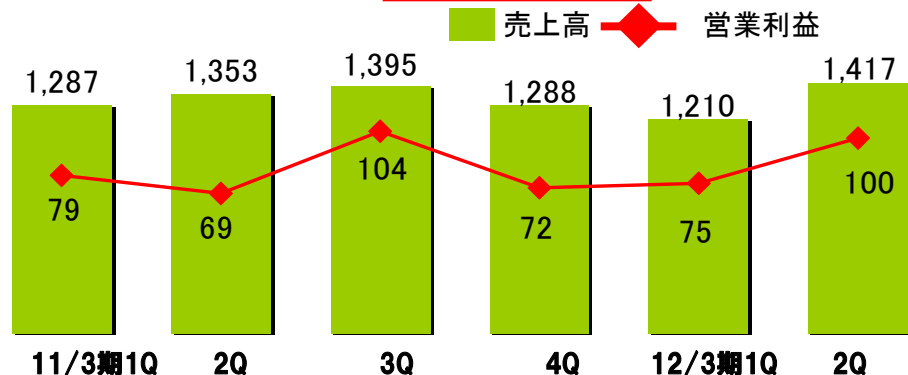
《顧客地域別売上高 四半期推移》



# 売上高・営業利益 [法人所在地別]

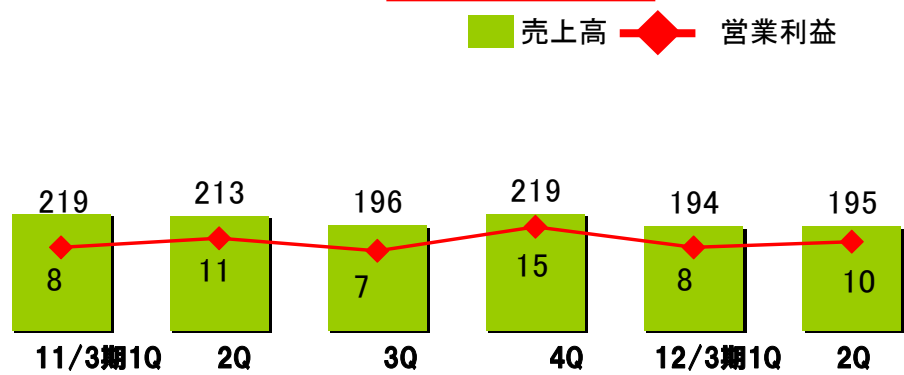
## 【日本】

(億円)	11.3期前半	12.3期前半	対前年 増減額	対前年 伸び率
売上高	2,640	2,627	-13	-0.5%
営業利益	148 <5.6%>	175 <6.7%>	+27	+18.3%



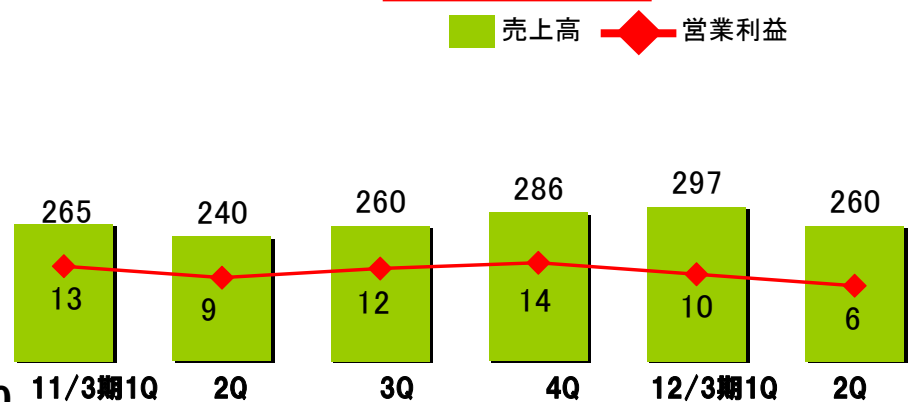
## 【米州】

(億円)	11.3期前半	12.3期前半	対前年 増減額	対前年 伸び率
売上高	432	389	-43	-9.8%
営業利益	19 <4.4%>	18 <4.6%>	-1	-6.0%



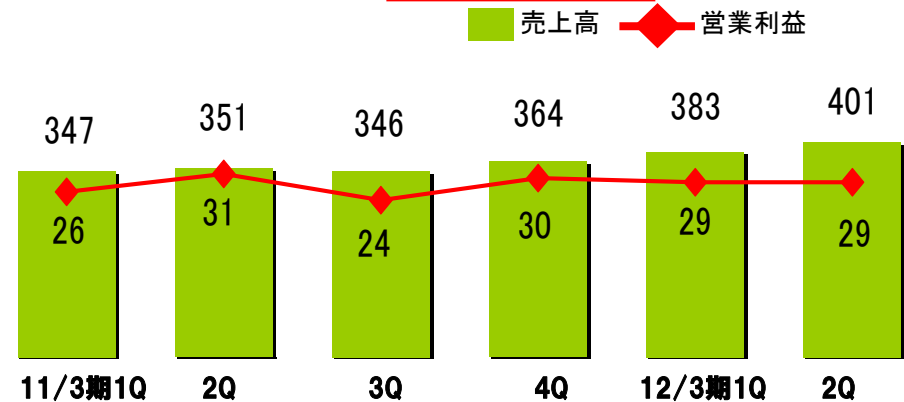
## 【欧州】

(億円)	11.3期前半	12.3期前半	対前年 増減額	対前年 伸び率
売上高	505	557	+52	+10.3%
営業利益	22 <4.3%>	16 <2.8%>	-6	-28.0%



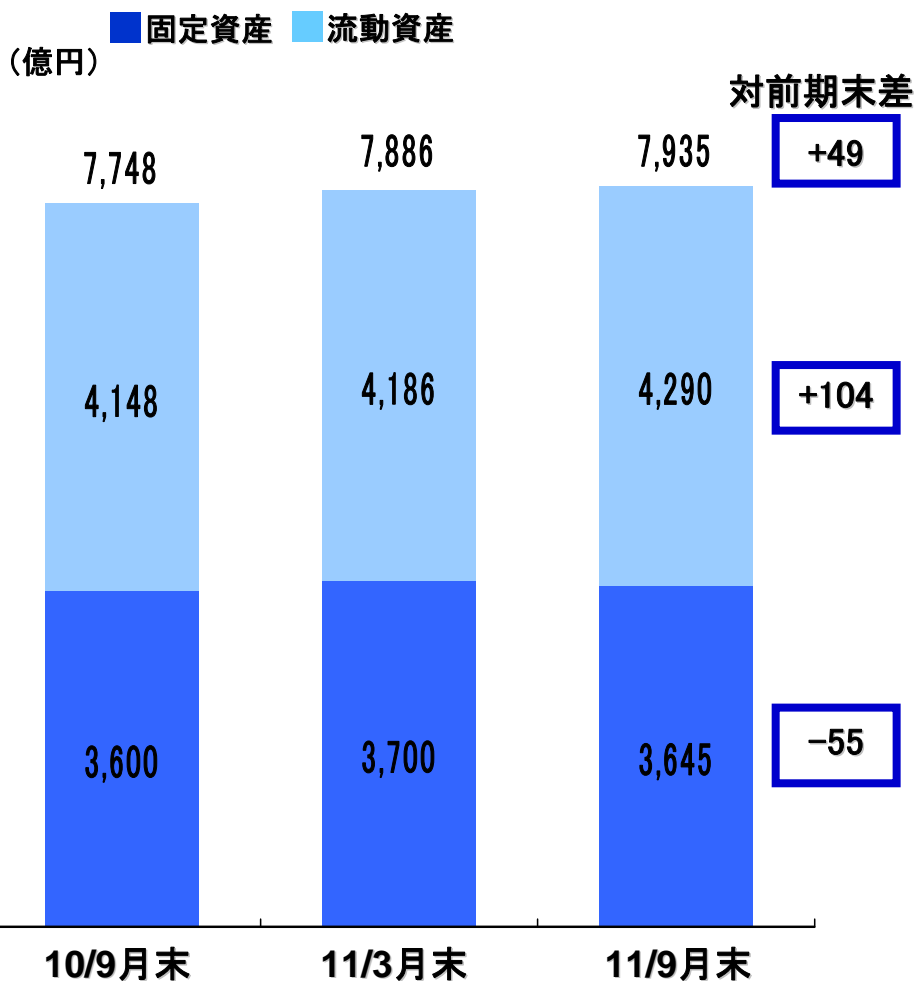
## 【アジア】

(億円)	11.3期前半	12.3期前半	対前年 増減額	対前年 伸び率
売上高	698	784	+86	+12.4%
営業利益	57 <8.2%>	58 <7.4%>	+1	+1.6%



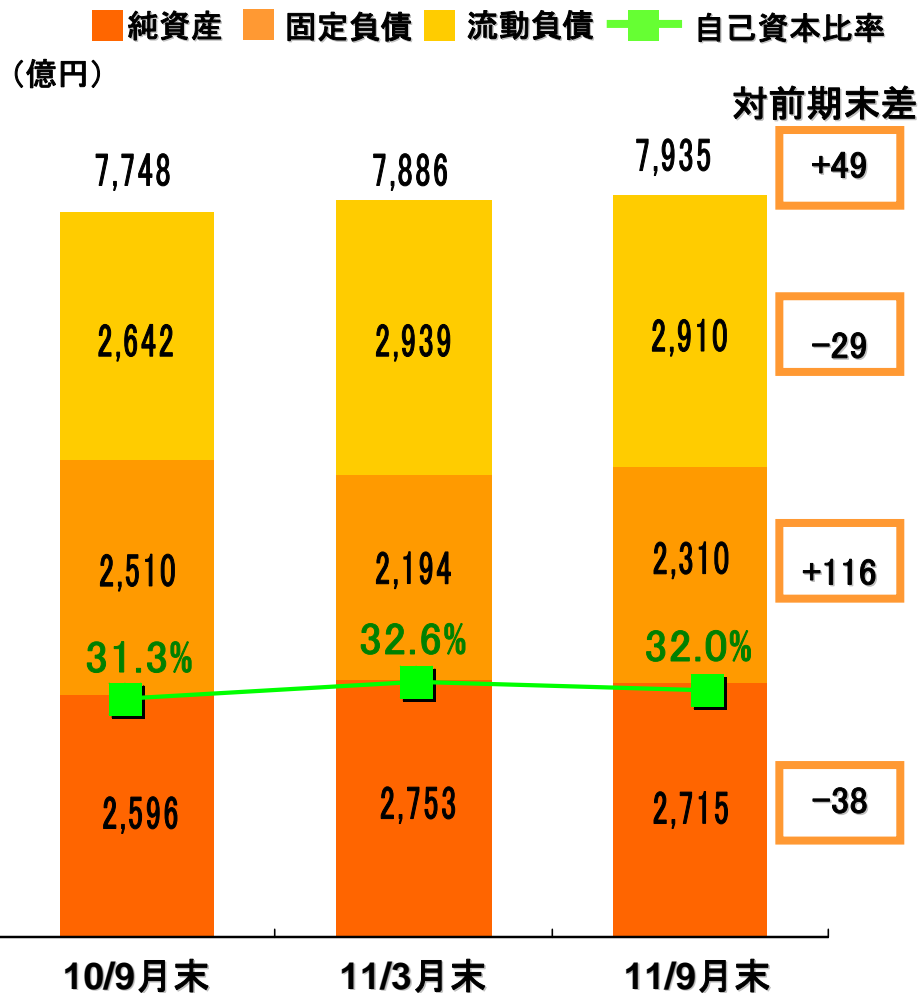
# 貸借対照表

## 資産



83.82	83.15	76.65
114.24	117.57	104.11

## 負債／純資産



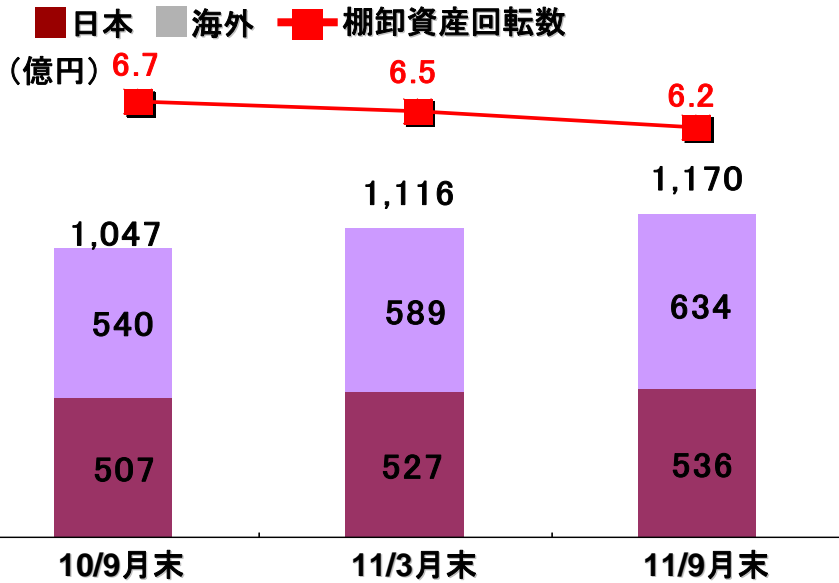
83.82	83.15	76.65
114.24	117.57	104.11

換算レート: 上段US\$ 下段EURO

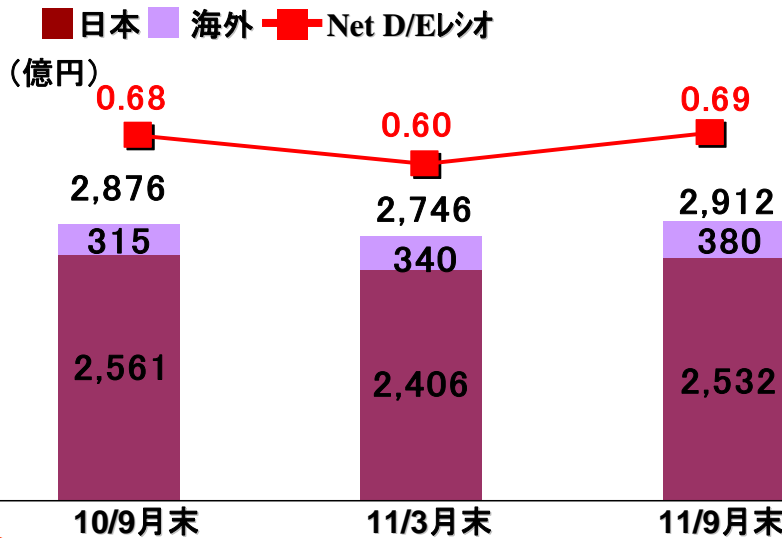
換算レート: 上段US\$ 下段EURO

# 棚卸資産/有利子負債、設備投資/減価償却費

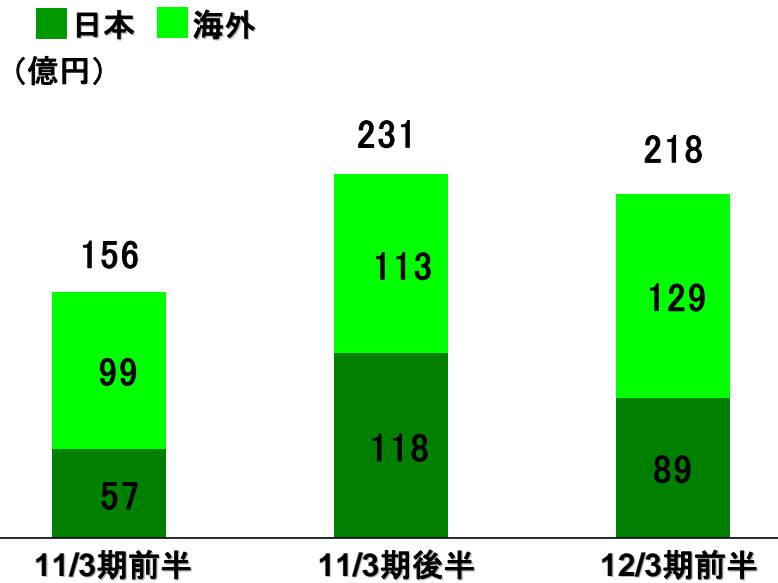
## 棚卸資産



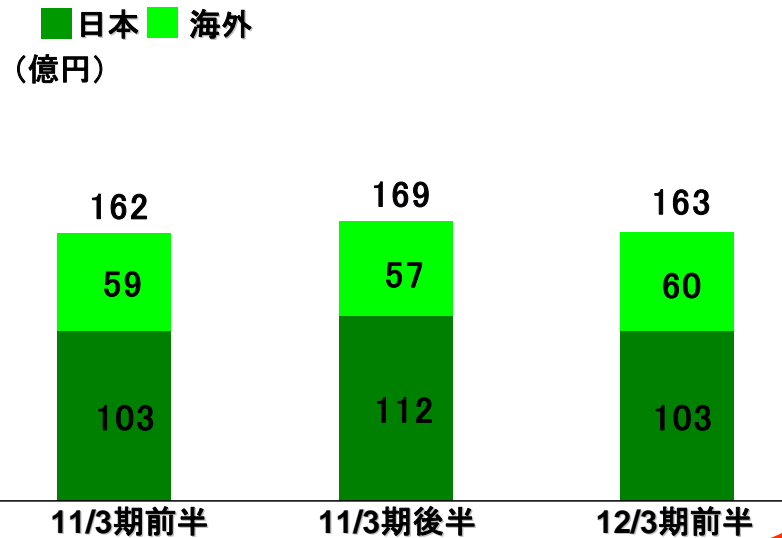
## 有利子負債



## 設備投資



## 減価償却費



**2****2012年3月期通期予想**

---

## 通期業績予想修正

- ✓ 一部分野の減速懸念と為替円高要因を跳ね返し、6月時通期計画に対し売上高/利益予想維持
- ✓ 対前年 増収増益 (売上高+196億円 +2.8%, 営業利益+65億円 +14.9 %)
- ✓ 後半6ヶ月の為替前提：US\$=75円、EURO=105円

## 後半事業環境見通し

- ✓ 日本は復興需要本格化するも、グローバル経済に不透明感拡大
- ✓ タイの洪水影響を要注視
- ✓ 産業機械事業：
  - ・工作機械/ポンプ&コンプレッサー — 堅調持続も減速リスクあり
  - ・HDD/半導体/液晶関連 — 調整局面継続
- ✓ 自動車事業：
  - ・日系 — 国内自動車生産は挽回、海外生産は在庫回復
  - ・非日系 — 中国地場メーカー減速、米国・欧州メーカー堅調

# 2012年3月期 通期予想

(億円)	11/3期	12/3期					
	通期 <実績>	前半 <実績>	後半 <修正予想>	通期 <修正予想>	対前期 増減額	対前期 伸び率	通期 <6月予想>
売上高	7,104	3,519	3,781	7,300	+196	+2.8%	7,300
営業利益	435	229	271	500	+65	+14.9%	500
<営業利益率>	<6.1%>	<6.5%>	<7.2%>	<6.8%>			<6.8%>
経常利益	386	218	242	460	+74	+19.2%	460
税引前利益	382	218	242	460	+78	+20.4%	460
当期純利益	261	144	166	310	+49	+18.8%	310
(換算レート1US\$=)	(¥85.63)	(¥79.70)	(¥75)	(¥77.35)			(¥80)
( " 1EURO=)	(¥112.92)	(¥114.64)	(¥105)	(¥109.82)			(¥110)



## 収益体質強化施策の実行

- 為替変動に対する抵抗力向上施策の加速  
(現地生産・現調化推進・最適地部品供給)
- グローバル生産再編推進
- 外部調達費用の削減
- 原材料市況変化への対応
- 固定費、販管費の抑制

## 事業環境変化への対応

- 需要動向の注視
- 物量変動への俊敏な生産対応
- 棚卸資産の削減

## 中期成長を見据えた施策の継続

- 成長地域(新興国)成長分野(EPS)への厳選した増強投資実行
- 継続的成長のための開発力強化

# 2012年3月期 通期予想 [事業セグメント別]

(億円)	11/3期		12/3期				
	通期 <実績>	前半 <実績>	後半 <修正予想>	通期 <修正予想>	対前期 増減額	対前期 伸び率	通期 <6月予想>
売上高	7,104	3,519	3,781	7,300	+196	+2.8%	7,300
産業機械事業	2,591	1,331	1,289	2,620	+29	+1.1%	2,650
産業機械軸受	1,999	1,087	1,063	2,150	+151	+7.6%	2,155
精機製品	592	244	226	470	-122	-20.6%	495
自動車事業	4,242	2,001	2,379	4,380	+138	+3.3%	4,320
自動車軸受	2,167	1,033	1,172	2,205	+38	+1.8%	2,200
自動車部品	2,075	968	1,207	2,175	+100	+4.8%	2,120
その他	531	328	272	600	+69	+13.0%	620
消去	-260	-141	-159	-300	-40	-	-290
営業利益	435 <6.1%>	229 <6.5%>	271 <7.2%>	500 <6.9%>	+65	+14.9%	500 <6.8%>
産業機械事業	204 <7.9%>	150 <11.3%>	145 <11.3%>	295 <11.3%>	+91	+44.6%	295 <11.1%>
自動車事業	269 <6.3%>	92 <4.6%>	153 <6.4%>	245 <5.6%>	-24	-8.9%	245 <5.7%>
その他	35 <6.5%>	20 <6.2%>	10 <3.7%>	30 <5.0%>	-5	-14.3%	30 <4.8%>
全社費用	-73	-33	-37	-70	+3	-	-70

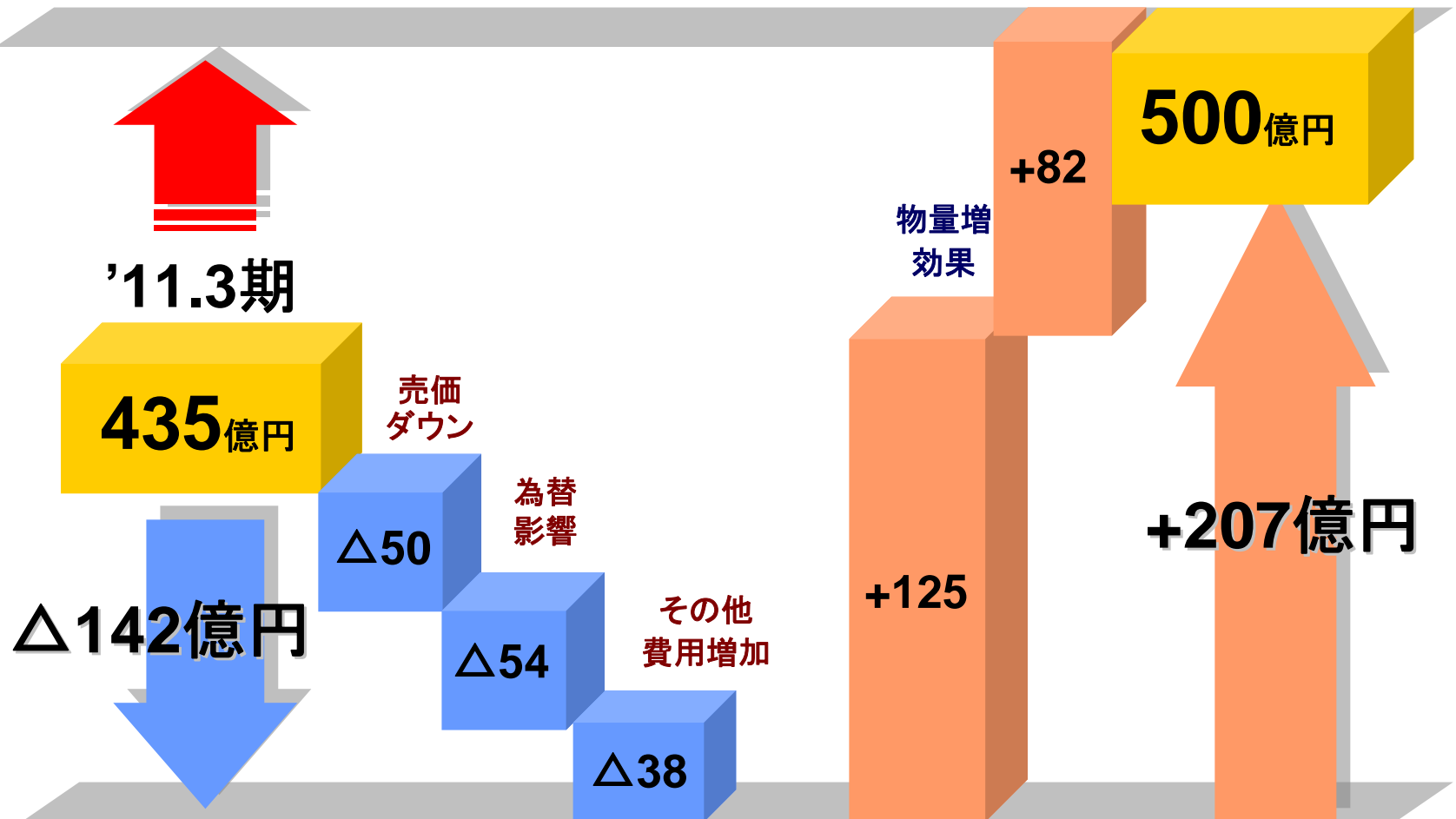
# 営業利益 増減内訳（'11.3期⇒'12.3期修正予想）

(億円)

前期差額  
**+65億円**

外部調達  
費用削減  
他の効果

'12.3期  
修正予想



# 2012年3月期予想 [顧客地域別売上高]

(億円)	11/3期			12/3期					通期 <6月予想>
	前半 <実績>	後半 <実績>	通期 <実績>	前半 <実績>	後半 <修正予想>	通期 <修正予想>	対前期 増減額	対前期 伸び率	
売上高	3,528	3,576	7,104	3,519	3,781	7,300	+196	+2.8%	7,300
日本	1,760	1,785	3,545	1,709	1,856	3,565	+20	+0.6%	3,590
海外合計 (海外比率)	1,768 (50.1%)	1,791 (50.0%)	3,559 (50.1%)	1,810 (51.4%)	1,925 (50.9%)	3,735 (51.2%)	+176	+4.9%	3,710 (50.8%)
米州	436	419	855	390	420	810	-45	-5.3%	840
欧州	495	527	1,022	547	518	1,065	+43	+4.2%	1,030
アジア (アジア比率)	837 (23.7%)	845 (23.6%)	1,682 (23.7%)	873 (24.8%)	987 (26.1%)	1,860 (25.5%)	+178	+10.6%	1,840 (25.2%)
内、中国	431	395	826	448	502	950	+124	+15.0%	950

# 2012年3月期予想 [法人所在地別]

(億円)	11/3期			12/3期					
	前半 <実績>	後半 <実績>	通期 <実績>	前半 <実績>	後半 <修正予想>	通期 <修正予想>	対前期 増減額	対前期 伸び率	通期 <6月予想>
<b>売上高</b>	3,528	3,576	7,104	3,519	3,781	7,300	+196	+2.8%	7,300
日本	2,640	2,683	5,323	2,627	2,763	5,390	+67	+1.3%	5,390
米州	432	415	847	389	421	810	-37	-4.4%	820
欧州	505	546	1,051	557	558	1,115	+64	+6.1%	1,060
アジア	698	710	1,408	784	921	1,705	+297	+21.1%	1,660
消去	-747	-778	-1,525	-838	-882	-1,720	-195	-	-1,630
<b>営業利益</b>	203 <5.8%>	232 <6.5%>	435 <6.1%>	229 <6.5%>	271 <7.2%>	500 <6.9%>	+65	+14.9%	500 <6.8%>
日本	148 <5.6%>	176 <6.6%>	324 <6.1%>	175 <6.7%>	185 <6.7%>	360 <6.7%>	+36	+11.1%	365 <6.8%>
米州	19 <4.4%>	22 <5.3%>	41 <4.8%>	18 <4.6%>	22 <5.2%>	40 <4.9%>	-1	-2.4%	35 <4.3%>
欧州	22 <4.3%>	26 <4.8%>	48 <4.5%>	16 <2.8%>	14 <2.5%>	30 <2.7%>	-18	-37.5%	30 <2.8%>
アジア	57 <8.2%>	54 <7.6%>	111 <7.9%>	58 <7.4%>	87 <9.5%>	145 <8.5%>	+34	+30.6%	140 <8.4%>
消去/全社費用	-43	-46	-89	-38	-37	-75	+14	-	-70

**3****中期経営計画の進捗状況**

---

# 09～12年度中期経営計画の骨子

03-05年度  
中期経営計画

06-08年度  
中期経営計画

09-12年度  
中期経営計画

13-15年度  
中期経営計画

事業の選択と集中  
闘う小集団化

成長戦略への転換  
体質強化

パラダイムチェンジへの対応  
1兆円に向けた事業基盤構築

創立100周年  
に向けて

## 《中期計画骨子》

売上高7,800億円  
営業利益率8.5%

産業機械事業  
自動車事業

成長戦略

新興国向け拡大

環境/インフラ/資源  
ビジネス拡大

技術革新  
への対応

事業軸の強化

攻めの営業強化

グローバル生産  
再編

新製品開発  
スピードアップ

体質強化

トータル・クオリティNo.1の追求

営業力

技術開発力

生産力

グローバル  
マネジメント力

人材育成力

## 《数値目標》

13年3月期計画

売上高

7,800億円

営業利益

660億円

経常利益

620億円

当期純利益

370億円

営業利益率

8.5%

ROE

14.0%

Net D/Eレシオ

0.5倍

# 中期経営計画の取組み

06-08年度中期経営計画

09-12年度中期経営計画

(億円)

■売上高

10,000

8,000

6,000

4,000

2,000

0

8.7%

9.0%

3.4%

1.9%

6.1%

6.8%

8.5%

◆営業利益率

■営業利益

10,000

1,200

800

400

0

07/3期  
実績

08/3期  
実績

09/3期  
実績

10/3期  
実績

11/3期  
実績

12/3期  
見込み

13/3期  
中期計画

7,172

7,720

6,476

5,876

7,104

7,300

7,800

624

693

221

113

435

500

660

ROE	14.0%	16.1%	1.8%	2.0%	10.3%	14.0%
Net D/E	0.69倍	0.56倍	0.85倍	0.73倍	0.60倍	0.5倍
\$	116.93	114.55	100.74	92.83	85.63	90
円-口	150.35	162.22	144.47	130.89	112.92	120

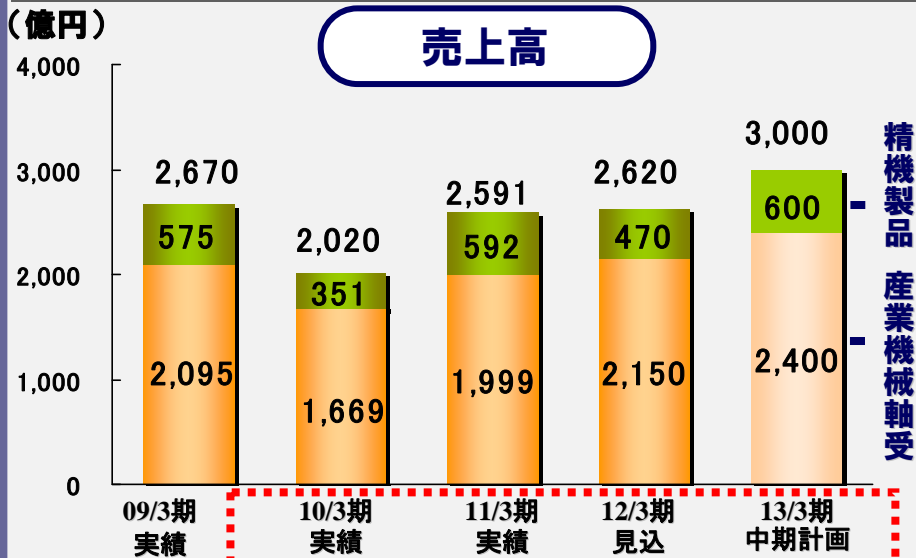
円高・震災影響もあったが着実に進捗

質的進化を伴った1兆円企業へ

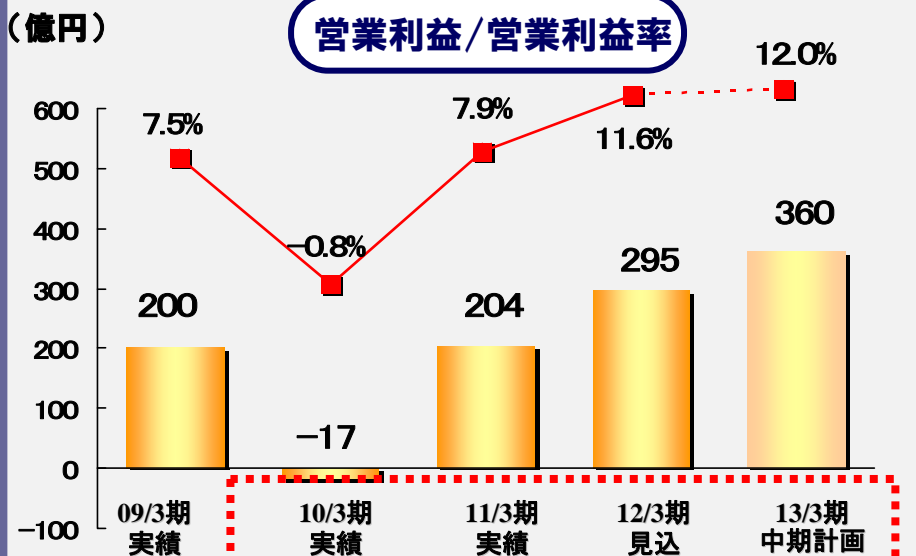


## 産業機械事業

### 売上高

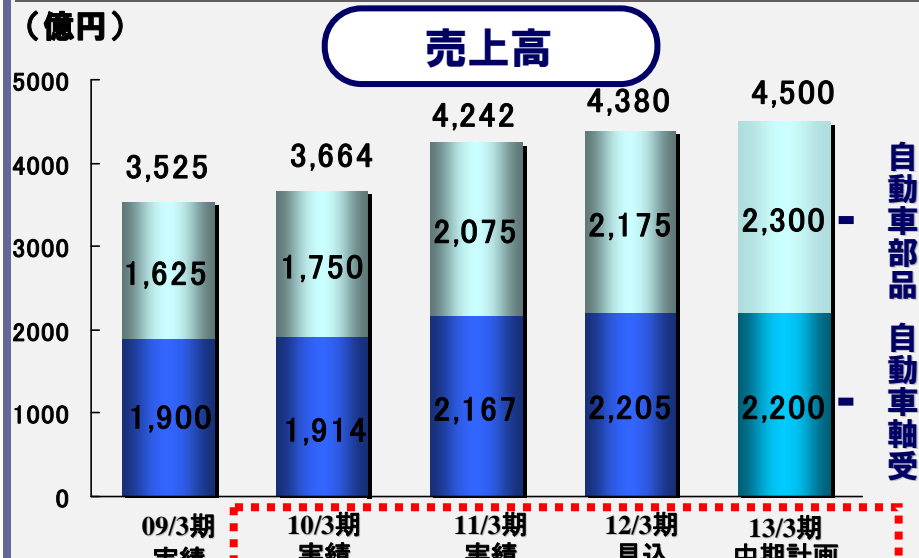


### 営業利益/営業利益率

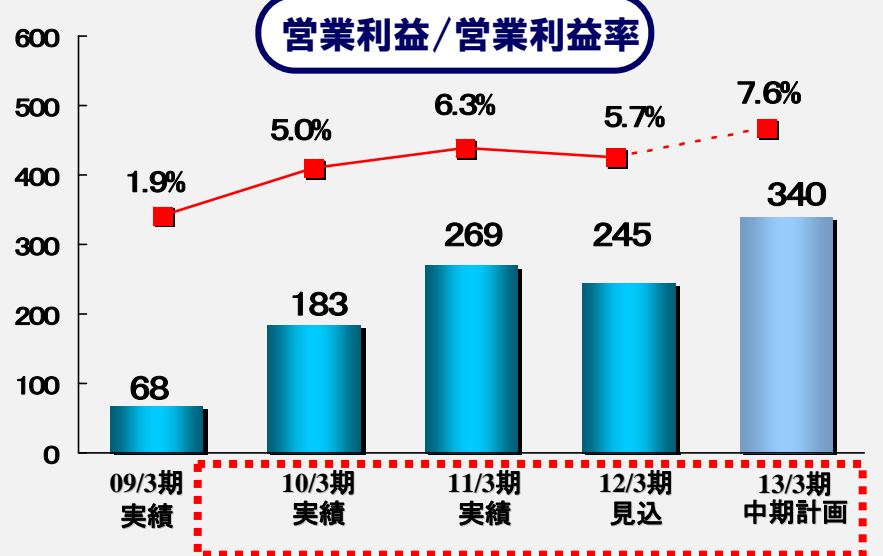


## 自動車事業

### 売上高

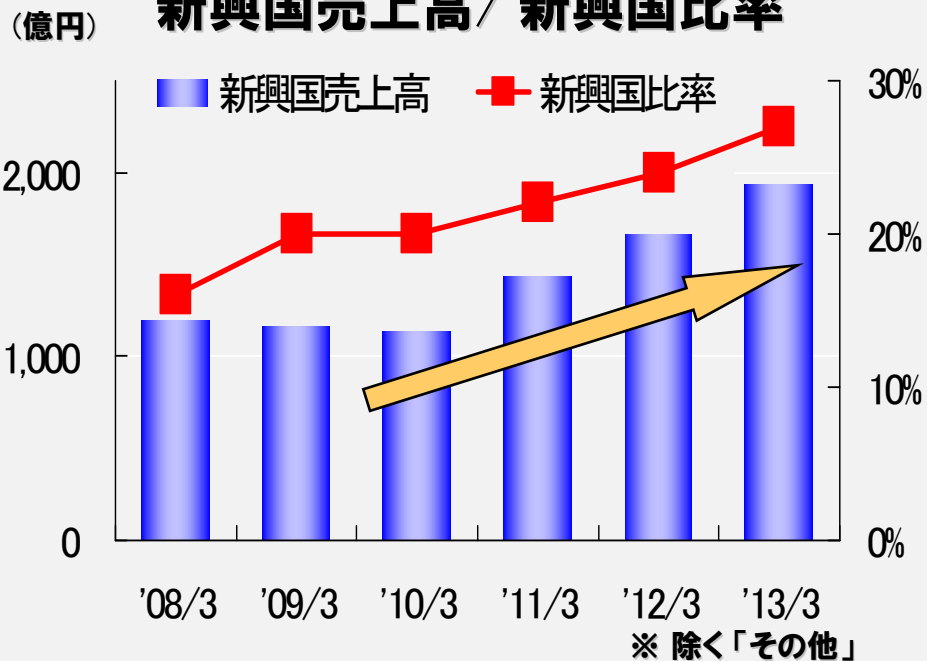


### 営業利益/営業利益率



## 新興国拡販

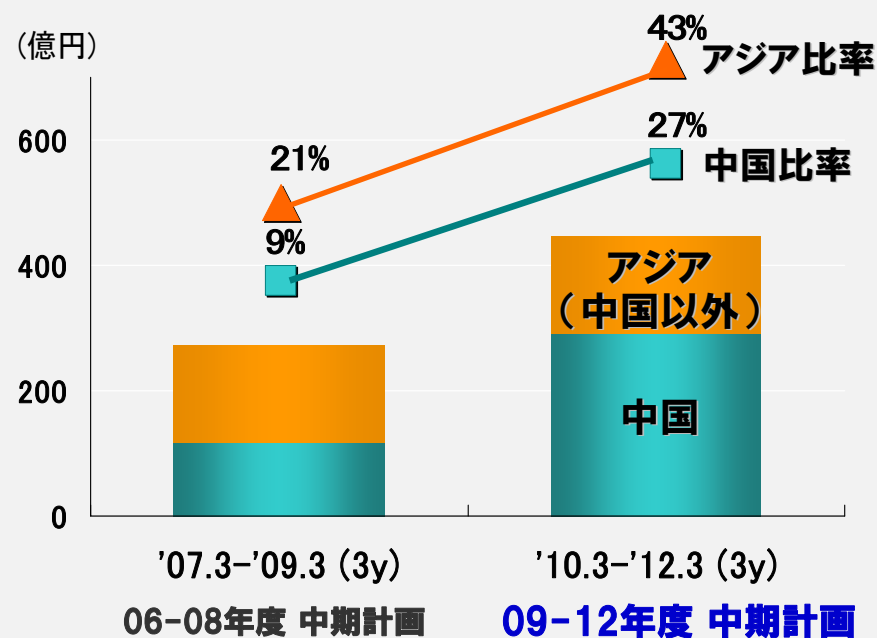
### 新興国売上高 / 新興国比率



- ◇ 新興国向け拡販進展
- ◇ 新興国向け売上比率 20%台後半へ
- ◇ 市場浸透を図り更なる拡大へ

## 生産力強化

### アジア・中国投資額 / 投資比率



- ◇ 成長地域における重点的生産力強化
- ◇ アジア向け比率 2割⇒4割超へ
- ◇ 競合優位性の確保・強化

**中期成長戦略の牽引役**

## 東北部・内陸部での 生産能力増強



## 内陸部に製造拠点新設(合肥工場)



- ◇中国12番目の生産拠点
- ◇内陸部への生産拠点進出
- ◇最新鋭の設備による省人化・高効率化
- ◇現調設備採用
- ◇昆山工場がマザープラント
- ◇中国人 総経理

製造品種

自動車・産機用 玉軸受

生産開始

2012年8月(予定)

- 成長市場での  
更なる基盤拡充
- 優位性の強化  
(玉軸受,自動車,電機)
- 攻略分野の深耕  
(大形軸受,精機)
- 地場メーカーへの  
拡販拠点

## 東北部 新拠点 本格稼動(瀋陽工場)



- ◇フルラインアップ体制確立

<大形軸受>

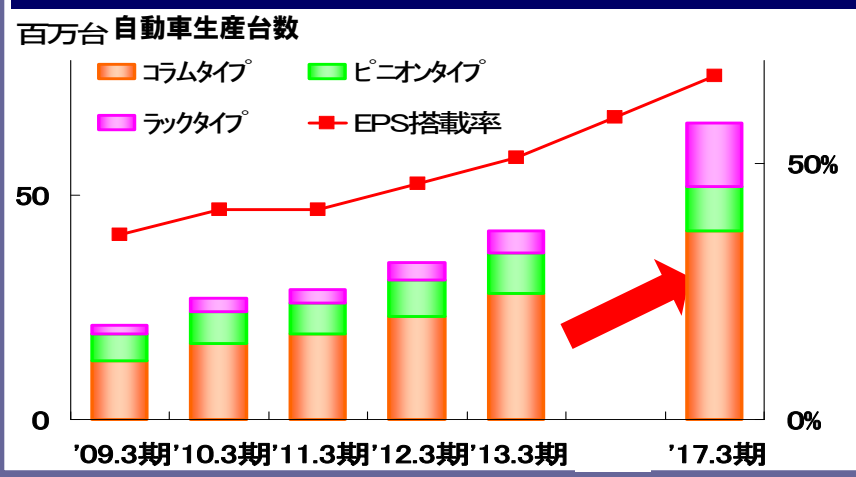
- ◇新工場での本格生産開始('12年1月)
- ◇重厚分野への拡大基盤

<精機> ボールねじ

- ◇B/Sグローバル再編完遂
- ◇生産能力増強

## グローバル展開の加速と開発力強化

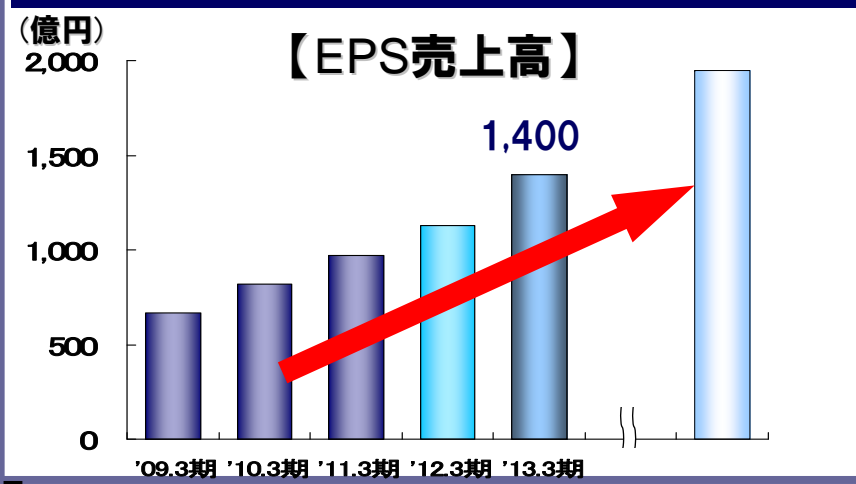
### EPSの需要動向



### 需要トレンドと重点施策の取り組み

- <需要トレンド>
- 搭載率の継続的上昇
  - 小型車拡大によるコラムタイプの伸張
  - 安全基準の厳格化

### 更なる成長の加速



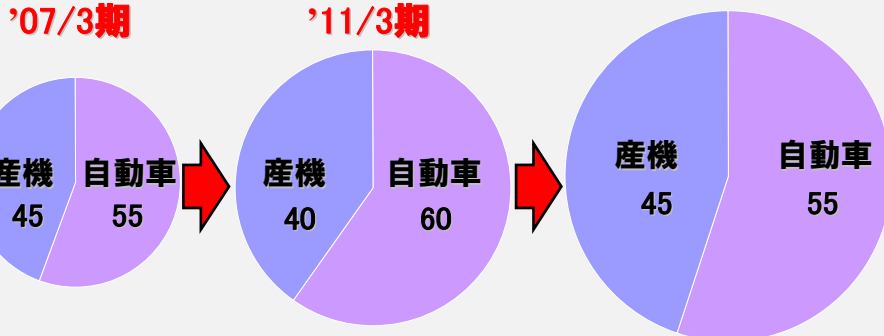
- 生産能力拡大
  - ◇ タイでのEPS生産開始
  - ◇ 各拠点での新規案件の確実な立上げ
- 次世代案件受注のための開発力の強化
  - ◇ 開発新体制スタート
  - ◇ EPSシステム開発の強化
- 収益力の向上
  - ◇ 現地生産・現調化推進
  - ◇ 前工程の強化
  - ◇ 最適地部品調達

# 体質強化 ①

## 事業ポートフォリオ進化

### ■ 全社

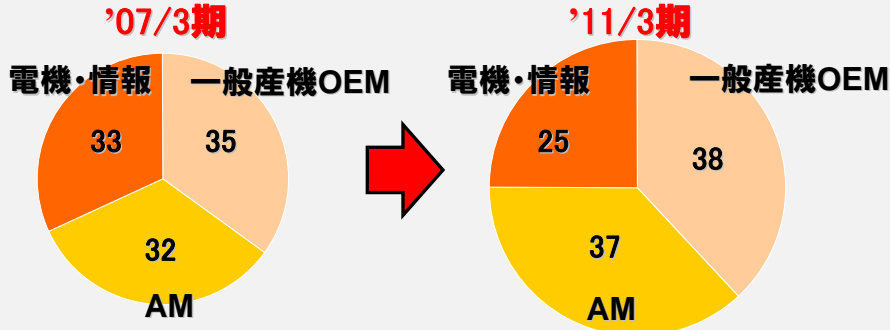
#### ◇ 自動車/産機 構成比 改善



- 自動車の成長以上の産機部門の拡大により、産機対自動車比率をまず 45:55に戻す

### ■ 産機軸受

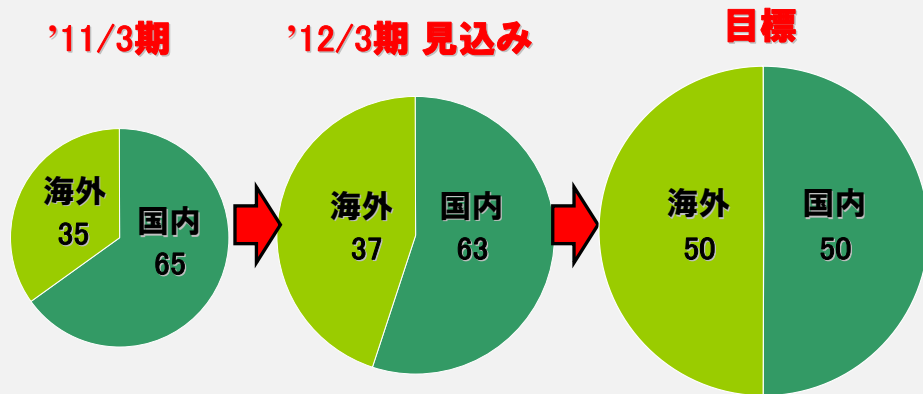
#### ◇ 一般産機・AM 構成比アップ



- 意図的拡販により、一般産機OEMとAMの構成比のさらなる拡大を目指す

## 海外生産比率向上

### ■ 海外生産比率向上



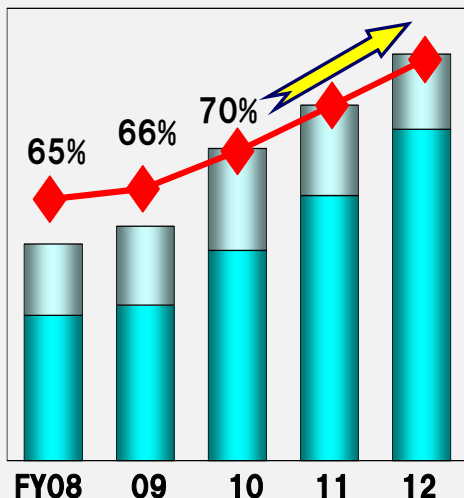
- ◇ 生産の国内・海外比率を50:50に
  - 売上内外比率と同レベル到達・維持を目標
  - 現地需要/現地生産 対応体制の進化
  - 為替抵抗力強化

### ■ 生産再編 / 海外生産能力拡充

- 新興地域・成長分野での生産能力拡充
- コスト競争力重視の再編展開
- 現有拠点設備能力の有効活用

## 現調化推進

### 原材料・部品の 現地調達金額推移



- ◇ 鋼材
- ◇ 前工程
- ◇ 部品
- ◇ 設備

◆◆: 現調比率

■ : 現調    ■ : KD

海外生産基盤の強化

現地付加価値の向上

為替抵抗力の向上

サプライチェーンの  
地域内完結

**真の海外生産力の向上**

## 省人化

- 生産技術力(自動化)による省人
- 生産性向上(APS)活動による省人

固定費削減対策

定着率対策

## グローバルマネジメント力強化

- 本社経営層への外国人登用
- グローバルポストの非日本人化
- マザープラント、R&Dセンターの地域内運営
- グローバル経営大学開講

**自己完結型経営の確立**

**（補足資料）**

# (補足資料) 設備投資/減価償却費/研究開発費

(億円)	11年3月期 実績	12年3月期 前半実績	12年3月期 予想
設備投資(*)	387	218	460
日本	175	89	170
海外	212	129	290
米州	30	7	25
欧州	33	18	45
アジア	149	104	220

\* 無形固定資産を除く

(億円)	11年3月期 実績	12年3月期 前半実績	12年3月期 予想
償却費(*)	331	163	350

\* 無形固定資産を除く

(億円)	11年3月期 実績	12年3月期 前半実績	12年3月期 予想
研究開発費	105	50	115